

○事業所名	えのん(放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	2025年11月6日 ～ 2025年12月10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42 (回答者数)	25
○従業者評価実施期間	2025年11月6日 ～ 2025年11月29日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	丁寧な関わりができる	一人一人のレベルに合わせた支援	職員のスキルアップ 職員間の密な連携
2	所外活動	季節に合わせた地域交流 社会経験	地域との連携
3	プログラム（デイリー）が決まっている	流れがあることで安心感につながる 興味関心に合わせた活動	互いの理解（専門分野）と連携

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多様な問題を抱えた子どもの利用	様々な課題に対応する職員の力が必要となってくる	職員の知識・経験・連携
2	設備面の不十分さ	建物の狭さ（大きな動きが困難） 外遊びが難しい 個室 バリアフリー	活動内容の工夫 環境調整の工夫
3	物的環境のローテーション	遊具、絵本、教材の不足	補充、入れ替え

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 えのん

公表日
2025年12月26日

利用児童数

42

回収数

25

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	2	0	0	人数が増えたように見えるので狭く なってきたように思う	安全に活動できるよう毎日の人数・活動 内容等工夫しながら取り組んでいきます
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	2	0	2		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー 化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	3	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思います か。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	2	0	1	一人スペースや離れる所が少なく思う	個室が1つ設置されているのと、場合によ っては頑丈なパーテーションを用いて 個室の様に对应しています
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支 援が受けられていると思いますか。	25	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	24	1	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成さ れていると思いますか。	25	0	0	0	面談があるといい	随時面談は行っておりますが、今後も保 護者様と顔を合わせお子様の様子等の情 報交換などできる機会を定期的に設けて いきます
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	22	2	0	1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	1	0	0	大雨の日に送り届けて頂いた際、先生 はずぶ濡れなのに、こどもは全く濡れ ていない状態で、献身的にこどもを 守って下さる様子に感謝しかない	ありがとうございます。これからも大切 なお子様を安全に送り届けられるよう努 めていきます
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	22	2	0	1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機 会がありますか。	8	8	1	8	事業所内の友達との時間に満足してい るので、他児童の交流がなくても今は 大丈夫かと思う	一人ひとりのお子様の状態に配慮してい きながら交流を広げていきたいと思いま す
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	24	1	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	22	2	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	23	3	4	0	・ぜひ行っていただきたい ・少しずつ機会を増やしてほしい ・事業所以外の研修会やイベントを教 えてほしい	今後、できるだけ情報をお伝えしたり、 家族様と情報交換等ができる機会を設け ていきます
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況 について共通理解ができていますか。	25	0	0	0	毎回自宅に送り届けてくださる際に、 先生からこどもの様子を報告して頂き ありがたい	今後も、お子様の姿や様子をお伝えでき るよう努めていきます
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	6	2	1	ぜひお願いしたい	今後もお子様のご家庭や事業所内での様 子等、共有できる機会を設けていきます
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	1	0	1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交 流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょう だい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が 設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	7	5	9	ぜひお願い致します	ご意見を踏まえたうえで検討していきま す

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	3	0	3	いつでも何でも言ってくださいと言って頂けて心強く感じます	これから、お話できるような体制を整えていきます
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	2	1	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	24	1	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	0	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	5	0	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	1	0	3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	5	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	1	0	5	・あったような忘れてしまいました ・記憶にない	口頭だけでなく記録に残るような対応も検討していきたいと思います
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24	0	0	0	学校の時はウキウキですが休みになると行き渋りが多くなる	その日のお子様の状態に合わせて保護者の方と連携を取りながら短時間でも来て頂けるような配慮をしています
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	2	0	0	・長期休業のお昼寝が苦手で我が家としてはない方がありがたい ・よく作品を持ち帰らせて頂いて楽しく話をしています	・お昼寝に関しては今後検討していきます ・ご家族様の素敵な時間の一部にえのんがある事を嬉しく思います。今後も継続していきます。

事業所名 えのん

公表日

2025年12月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	5	・利用定員10名に対して指導訓練室は約50㎡ある。	・子どもの動きを考えると狭い。 ・全員での活動はできてはいるが、年齢の幅があるため難しい部分がある。 ・空間スペースの改善。（個室、着替え部屋、男女別トイレなど）
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	3	・利用定員に対しては、加配等もとれ適切。	・曜日や児の特性によっては、職員がさらに必要と感じることがある。（安全面など）
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	5	・定期的に点検、見直しを行っている。	・個室やトイレの広さなど。 ・トイレのドアが重く、介助が必要な際には狭い。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	・できる限りの空間づくりに努めている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	・パーテーション等を使用し、空間を区切るなど工夫している。	・クールダウンの部屋はあるが、個別活動をする場所としては使用が難しい。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1		・全職員が参画できるようにしたい。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・職員間で共有しながら進めている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1		・スキルアップの講習に参加したい。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		・ 個別活動を落ち着いて行う場所がない。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	・ 朝礼後に、支援内容の確認を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	・ 毎朝必ず行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1	・ 記録の徹底に努めている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	・ 事前に打ち合わせを行っている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1		・ 抜けがあることがあり、対策は必要。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	・ 担当者会議にて行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		・ 今後取り入れたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3		・ 足りていないため今後検討していく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	5		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	1		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	・情報収集は力を入れている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1	・地域とのつながりがもてる活動に積極的に取り組んでいる。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	・注意深く見ている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2	・事前に保護者から提出された情報をもとに、おやつ等の成分表を確認している。	・医師の指示書の提示準備をしていない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	・全職員で、書面にて共有、確認している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		